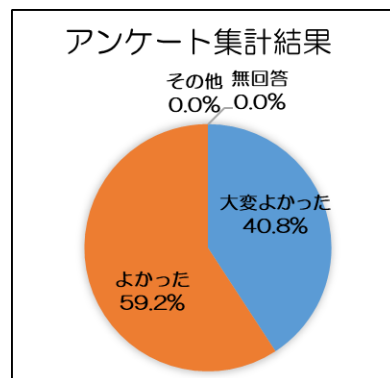


令和3年度 保幼小連携講座 保育所の保育について学ぼう

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児期において育みたい資質・能力（3つの柱）及び「幼児期の終わりまでに育って欲しい姿（10の姿）」を保幼小職員で共有し、育ちと学びの連続性について考え合う。 ・ 保育所の保育を参観し、保育所の保育について学ぶ。 ・ 乳幼児期から学童期への子どもの発達の過程を具体的な姿を通して知る。 ・ 保育所の保育について理解し合い、保幼小連携について考え合う。
日時・場所	令和3年8月20日（金）15：00～16：30 オンライン開催 担当園：あさひ保育園
対象	乳幼児教育・保育施設職員、小学校教職員
内容	1. 公開保育（5歳児）＊写真を通して 2. 協議 3. まとめ
まとめ	学校教育課 主査 藤原謙司 先生

参加者（合計 84 名）			
保育所	幼稚園	認定こども園	小学校
28	4	41	11



【感想】

- ・ 小学校への接続で取り組みたいと思えることがたくさん見つけられました。今後に活かしていきたいです。
- ・ 保育所で行っている活動が、その後の小学校での生活にどのようにつながっていくか、どのような点を意識して接続期のねらいを考えていくのが良いかを考え、いろいろな意見の交換もできました。
- ・ 小学校との接続に向けて、相互理解を深めていくことが必要になっていくと思いました。
- ・ グループ協議を通して、他の園、小学校の活動内容や考えを知ることができて良かったです。また、幼児期の接続期の活動の重要性を改めて実感することができました。
- ・ 1年生になるまでの多くの体験や学びがあることが分かりました（思っていたより力があるかも）。伝えること、聞くことができ、よいコミュニケーションがとれる子どもを育てていきたいです。

